

第3回 防災講演会2024

「中越地震における信濃川流域の被害と復旧・復興」と題して、当時を振り返るとともに、これからの地域防災力の向上等についてご講演いただきました。



日時：令和6年12月15日(日)13:30~16:00

会場：信濃川妙見記念館

人数：30名

講師：兵庫県立大学 減災復興政策研究科

准教授 澤田 雅浩 氏

株式会社 建設マネジメント北陸東

田部 成幸 氏

主催：信濃川河川事務所



中越地震では妙見堰が損傷したほか、通信鉄塔の固定ボルトの破断、堤防の法崩れなど妙見地域は大きな被害を受けました。



澤田氏からは、官民連携による被災地域コミュニティの維持が、復興に好影響を与えたことなどをお話いただきました。



当時、信濃川河川事務所職員であった田部氏からは、地震発生直後の緊迫した状況を写真を交えてお話しいただきました。



講演後には妙見堰の操作室を見学いただき、観測史上最高水位を記録した令和元年の洪水時の状況なども解説しました。

参加者の声



中越地震のお話を聞けるといことで、参加しました。中越地震の災害復旧・復興の経験が、後の防災計画の参考として生かされたことを知り、重要さを改めて認識しました。貴重なお話をありがとうございました。